

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7	2		<ul style="list-style-type: none"> ・活動内容によっては手狭だったり安全面に配慮が必要だったりもするがその都度グループ化して区別化している。 ・遊びや作業、それぞれの活動によってパーテーションで区切り、スペースを確保している。 ・外にも出かけ、療育の内容にメリハリをつけ、お子さん達が持て余さないように工夫している。
	2	職員の配置数は適切であるか	9			<ul style="list-style-type: none"> ・職員の配置と業務分担個々の意識の連携について引き続きブラッシュアップしていく。 ・重度のお子さんもお預かりしているので、スタッフは手厚く配置している。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	7	2		<ul style="list-style-type: none"> ・床面や玄関外のコンクリートの劣化など日々気づいたことをスタッフで共有し修繕している。 ・目の前の坂が急になっているので注意している。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	8	1		<ul style="list-style-type: none"> ・その都度振り返ってブラッシュアップしているがその輪が広がっていくとよい。 ・ミーティングなどの機会を活かして、皆で情報を共有できています。 ・共有した情報を療育に活かせるよう、日々スキルアップに努めている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	9			<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の方々の回答を参考にすると共に、温かいお言葉に感謝し、日々の活力とさせて頂いている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8	1		<ul style="list-style-type: none"> ・HPで公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	4	3	<ul style="list-style-type: none"> ・自分が第三者評価の実施状況を把握していない。 ・外部評価について興味があるが、実現できていない。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	9			<ul style="list-style-type: none"> ・年々研修のチャンスが多くなっているので、どんどん参加していくとよいと思う。 ・ミーティング時にテーマを設定し、学びの時間を頂いている。 ・来年度に向け、外部研修の機会を増やす準備をしている。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	9			<ul style="list-style-type: none"> ・やまぶきのスタイルに合ったアセスメント評価シートを模索している。 ・2種類のアセスメントシートをお子さんに応じて使い分けている。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	8	1		<ul style="list-style-type: none"> ・同上
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	9			<ul style="list-style-type: none"> ・全体的なプログラムと個々の支援のプログラムを組み合わせで行っている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	9			<ul style="list-style-type: none"> ・個々に沿ったプログラムと全体の活動をフィックスさせるのは日々課題として捉えている。 ・短い時間の中で意欲的に取り組めるプログラムを工夫している。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	9			<ul style="list-style-type: none"> ・長期休暇は全体としての毎日のイベントとねらい、持ち物を保護者にプリント配布している。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	9			<ul style="list-style-type: none"> ・12と同様、日々どのポイントを優先していくか検討してトライして振り返ってまた次に活かそうとしている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8	1		<ul style="list-style-type: none"> ・ホワイトボードも使い大切な情報がもれなく伝わるよう配慮されている。 ・ホワイトボードでその日の役割など確認し、個々の課題や支援方法など、必ずスタッフ間で共有確認している。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7	2		<ul style="list-style-type: none"> ・情報共有に常に意識し、努めている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8	1		<ul style="list-style-type: none"> ・最近「振り返りシート」が導入された。課題と改善を全体で共有できる良いチャンスなので、もっと活用を広げていきたい。 ・日誌や個人のノートに記録を残し、より多く活用できるよう努めたい。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8	1		<ul style="list-style-type: none"> ・なかなか中間評価の作成が追いつかない。 ・スタッフみんなで確認している。
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	8	1		<ul style="list-style-type: none"> ・全ての遊びや活動に5領域の要素が密接に交わり、それを意識しながら療育に反映している。 	

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8			・児発管が参画している。日々療育にも携わりお子さんの様子が把握できるように努めている。 ※無回答1
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	8	1		・学校からの連絡が遅い時がある ・送迎時に担当ドライバーさんが様子を伺って情報を共有してくれている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	7	2		・発作のある子は特にかかりつけ医と連携をお願いしている。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	9			・運動会等にも出向き、園とのコミュニケーションを取りやすい環境づくりに努めている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5	3	1	・該当例が少ないので自分が把握していない ・今年度、該当するケースがなかった。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	7	2		・その機会ができるように事業所連絡会等で連携を図っている。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	6	3		・公園や学校の校庭など外あそびの場が交流する良い機会になっている。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	7	2		・管理者が子ども部会の委員を引き受けている。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	9			・連絡帳や送迎時のやり取りは勿論、SNSも活用して、情報や課題の共有を図っている。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	6	3		・具体的な研修等は行っていないが、困りごとの対策や言葉かけの方法など適宜アドバイスしている。	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8	1		・行っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	9			・困りごとの対策や言葉かけの方法など適宜アドバイスしている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5	4		・運営体制が整備されていく中で実現できる企画を優先順位を立てて実践していく。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9			・スタッフ間で対策を考え、早期解決に努め、問題や不安の解消に努めている。
	34	定期的な会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	9			・HP、FB、インスタで発信している。 ・SNSを活用し情報発信が細やかに行われている。
	35	個人情報に十分注意しているか	9			・配慮している。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	9			・意思疎通の難しいお子さんでも本人の意思を表情や簡単なジェスチャーで受け止められるように努めている。
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	6	3		・先日、市の福祉まつりに事業所連絡会として初参画した。 ・山崎小の「子ども110番」に協力しており、小学生のみんなにも頼ってもらえる場所になっている。	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	9			・HPで発信、スタッフミーティングではマニュアルを使用し研修を行っている。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8	1		・半年に1回は勿論のこと、避難先の小学校に遊びに行き、慣れるようにしている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	9			・定期的に研修を設けている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	9			・アレルギー検査を実施するのは保護者なので検査を促してもなかなか実施に至らないケースがある。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	9			・アレルギー検査を実施するのは保護者なので検査を促してもなかなか実施に至らないケースがある。
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	9			・重要事項はさらにミーティングでも共有を図り、安全対策に努めている。	